

かしわざき

# 子ども司書新聞

第 2 号

# 子ども司書認定式

## 北鯖石小学校図書委員

### 活かそう・伝えよう

「子ども司書になるには」という問いに次のような答えが返ってきました。

- ・本をやさしく扱う
- ・友だちにこのことを伝える

1月14日(木)に北鯖石小学校で開講した「子ども司書養成講座」の認定式が、同月28日に行われました。子ども司書養成講座は14日と28日の全二回、「司書のお仕事を学ぶ」「分類と配架」の講座は、「本の修理」を学びました。講座は、図書委員の仕事から一歩踏み込んだ内容となりました。

認定式では、鳥島館長代理から、図書委員会の活動を通じて、友だちに本の楽しさを伝えて欲しいとあい

える

・本の修理にセロハンテープを使わない  
手に入れた知識や経験を、これからの活動に活かしていきたい、伝えたいという子ども司書たちの思いを感じ、とても嬉しくなり

ました。

『活かす』『伝える』そのどちらでも、自分に合ったやり方で、本の楽しさを伝えていけるといいですね。



子ども司書認定証を手に  
北鯖石小学校

さつがあり、一人ひとりに認定証が手渡されました。子ども司書たちが、うれしさと照れくささが混じった表情で認定証を受け取っていたのがとても印象的でした。

この日誕生した8人の子どもの司書たちは、きつと本の楽しさを多くの人に伝えてくれることでしょう。



### ナルホド！ 司書の仕事を学ぶ

図書館司書の仕事というと、カウンターに座って、本の貸出や返却をする仕事を思い浮かべませんか？でもそれは、図書館の

仕事のごく一部です。

第一回の子どもの司書養成講座では、司書の仕事とは切り離すことのできない、図書「選書」や「分類」「配架」について学びました。これで本を探すのはお手の物!?

### 楽しく実せん！ 本の修理講座

北鯖石小学校の図書委員会の活動のひとつに、図書室にある本の修理があります。第二回講座では図書館

### ゆんな言葉・こんな言葉

子どもたちの感想から



『子ども司書養成講座』受講した感想の一部をご紹介します！

- 図書の仕事がよくわかって本のしゅうりや本の並べ方も分かってよかった。
- 本の大切さや、修理の仕方などを理解できたり、くわしいことをしれた。
- またやってみたくと思った。

はばたけ 読書リーダー!!

の修理道具を使って、本格的に本の修理を体験しました。

慎重にボンドを塗ったり、テープ類を貼ったりする作業の様子から、緊張感が伝わってきました。講座が進むにつれ「修理ってこうやるんだ」といった、新しいことを知る、体験する喜びも感じられ、とても充実した講座でした。



### あしがき

「子ども司書養成講座」実施につき、保護者の皆様、先生方にご協力いただき感謝申し上げます。少ない時間ではありましたが、この講座が今後の委員会活動や、成長の助けとなればと思います。